

はじめに

奄美群島振興開発総合調査は、現行の奄美群島振興開発特別措置法が平成30年度末に期限切れを迎えることから、奄美群島の社会・経済の現状、課題及びこれまでの奄美群島振興開発事業の成果等を踏まえ、奄美群島の自立的発展に向けた今後の振興開発の方向、方策を明らかにすることを目的として、鹿児島県が行ったものである。

調査体制

知事

奄美群島振興開発総合調査委員会
委員長 企画部等を担任する副知事
委員 環境林務部等を担任する副知事
各部局長, 教育長, 大島支庁長

奄美群島振興開発総合調査委員会幹事会
幹事長 企画部次長
幹事 大島支庁総務企画部長,
離島振興課長, 各主管課長

部門別検討会(学識有識者含む)
・現地調査(H29. 7~8)
・部門別検討会(H29. 6~10)

アンケート調査(H29. 6~7)

一般県民等からの意見募集
(H29. 6, H30. 1~2)

県議, 市町村長・市町村議会議員との
意見交換会
(H29. 4. 26, 11. 27, H30. 1. 26)

企画調整会議(H29. 4~5)
・離島振興課, 大島支庁,
市町村, 奄美群島広域事務組合

市町村等意向調査(H29. 1~2)

民間有識者の意向調査(H29. 4~7)

各種団体意向調査(H29. 5)

出身者会(関西, 関東, 鹿児島, 沖縄)と
の意見交換会(H29. 5~7)